

夏に出会った素敵な言葉

今日で8月が終わります。以前は8月31日までが夏休みとなっており、9月1日から2学期が始まっていました。しかし、学習指導要領が変わり、学び方が変わったことや、授業時数を十分に確保すること、冷房が学校に入ったことなどから、8月末に始まる学校が増えてきました。8月末は、夏の終わりと少しずつ秋らしい天候となっていく季節の移り変わりを感じる時期です。今日はそのような中、私が今年の夏に出会った素敵な言葉を紹介します。

「青春ってすごく密なので」

この言葉を耳にした方や、ご存じの方も多いかと思います。今年の全国高校野球選手権決勝戦後、優勝した仙台育英高校野球部の須江航監督のインタビューにおける言葉です。この一言は、大変反響を呼びました。聞いていてとても耳に残る素敵な言葉です。


コロナ禍で様々な制限を受けてきた生徒達の中でも、ちょうど今の高校3年生や中学3年生は、2月の末からの臨時休校や、卒業式・入学式が急遽縮小・中止等となった世代です。学校が再開されても『3密回避』と言われ、「〇〇がダメ」とか「□□は当面、中止」など言われてきました。大きな節目となる時期にコロナ禍の影響を受けた世代です。

しかし子ども達にとっては、『今』が一番大事な時であり、楽しい時です。将来に向けて多くのことを吸収し、成長する時です。それが『青春』ですし、『青春』には友達、仲間、ライバル、多くの大人など、人との関わりは外せません。人と関わる以上、当然、『密』になります。『密の中で人は成長する』と言っても過言ではありません。

須江監督の言葉は、コロナ禍で子ども達が感じてきた想いや願い、葛藤、辛さ、我慢など、コロナ禍での様々な想いを総括した言葉だと思います。全国の高校生をはじめとする多くの若者の気持ちを代弁したとても素晴らしい言葉です。

なお、須江監督は言葉の遣い方がとても上手な方です。優勝インタビューでも第一声が「宮城の皆さん、東北の皆さんおめでとうございます！」でした。さらに「100年開かなかった扉が開いた。多くの人の顔が浮かびました」と言っています。とても視野の広い方です。優勝したことについても「本当にすべての高校生の努力の賜物で、ただただ僕たちが最後にここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらと思います」と述べました。

この夏出会ったとても素晴らしい言葉に、私は心を揺さぶられました。

太西  は今日も輝いています。学校生活の様々な場面で『心情面の密』をたくさん見せてくれています。最後に『太西星の密』を紹介します。

太西星の『密』

笑顔が『密』です

元気と明るさが『密』です

思いやりと優しさが『密』です

学習意欲が『密』です

やる気と太西愛が『密』です

